

交換留学帰国報告書

記入 | 2022 年 8 月
所属 & 学年 | 経済学部 4 年
卒業予定 | 2024 年 3 月

留学先大学	高麗大学
留学先国	韓国
留学期間	約 12 ヶ月 (4 年次に留学)
留学開始 - 終了	2021 年 8 月 7 日 - 2022 年 7 月 20 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

①留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

幼い頃から韓国の大衆文化が好きで韓国で勉強することに興味がありました。高麗大学は韓国の代表的な大学の中でも経営学科の授業が豊富で名大からの交換留学経験者がいたことから決定しました。

②留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

大学の韓国短期研修プログラムを通して韓国への関心、韓国語学習への意欲が増し、交換留学を考えるようになりました。また、卒業後の進路について悩んでいたことも留学を志すきっかけとなりました。

③留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
韓国 木浦	2 年 冬	名古屋大学の研修プログラム、2 週間
韓国 ソウル	2 年～3 年	観光、数日

④実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

応募の約 3 ヶ月前、大学の韓国短期研修プログラムを経て長期での韓国留学に興味を持ち、すぐに 2020 年度春派遣へ応募しました。

⑤海外留学室の個別相談を利用した方は相談回数や相談内容、参考になったことを教えてください（利用していない方は、利用しなかった理由や状況など）。

2 回程度、応募前の志望動機整理や派遣決定後の履修科目の相談

B. 留学前の語学対策や単位などについて

①留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

韓国語能力試験 TOPIK4 回(内 3 回は 2020 年度春派遣前、1 回は 2021 年度秋派遣前)

②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

4 年次での留学かつ留学中の単位互換の予定はなかったため、留学前までに卒業論文を除く卒業必要単位は全て取得しました。

C. 授業や勉強について

①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG3001 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

全科目韓国語での履修

< 1 学期目 (2021 年秋学期) >

・ 広告論 BUSS238 (75 分×2 回/週)

→広告に関する概念や理論を学び実際の広告事例について分析する授業。チーム課題と個人課題、期末テストがあった。

・ マーケティング原論 BUSS205 (75 分×2 回/週)

→マーケティングの基本的な理論を学び、実際の企業事例に適用し分析する授業。週 2 回授業の内、概念を学ぶ授業 1 回と学んだ内容と関連した議題での討論授業の 2 種類の講義形式で構成。討論授業はまず 1 人で意見をまとめた後、ペアと 2 人で討論、最後に全体で討論という形式で進行。討論授業ごとに報告レポート、チーム課題があった。

・ インターネットマーケティング BUSS475 (75 分×2 回/週)

→インターネットを基盤とした企業の分析方法を学ぶ授業。チーム課題と個人課題、期末テストがあった。

・ 韓国語中級スピーキング IFLS242 (75 分×2 回/週)

→会話を中心に韓国語を学ぶ授業。個人課題や中間期末テスト、個人発表があった。

・ 韓国語中級ライティング IFLS246 (75 分×2 回/週)

→作文を中心に韓国語を学ぶ授業。説明文と叙事文を実際を書く。個人課題や中間期末テストがあった。

< 2 学期目 (2022 年春学期) >

・ 経営と社会 BUSS164 (75 分×2 回/週)

→経営学全般について基礎概念を一通り学ぶ授業。中間期末テストがあった。

・ PR の理解 JMCO240 (150 分×1 回/週)

→PR に関連する概念や歴史、活用方法を学ぶ授業。中間期末テストと毎週の課題があった。

・ 韓国語高級 IFLS112 (75 分×4 回/週)

→文法、読解、会話、聞き取り、書き取りを満遍なく高級レベルの韓国語を学ぶ授業。ミニテストや個人課題、チーム課題があった。交換留学生クラスのため内容は易しめだった。

・ 学業韓国語リスニング KORE139 (75 分×2 回/週)

→大学講義を受ける上で必要な聞き取り能力を得るための授業。中間期末テスト、期末課題があった。

②授業を受けるにあたって、心掛けていたこと、どんな努力や工夫をしていましたか？

マーケティング原論の授業は毎週討論があったため、授業前に準備として該当範囲の教科書を読み込み、ノートにまとめて内容を理解した上で臨むように心がけました。基本的に授業

中の板書は韓国語、テスト前の勉強は日本語で行いました。

③学習面で困ったことはありましたか？どのように解決しましたか？

現地学生とのチーム課題の際にチーム内で言語面での遅れをとっている感が否めませんでした。発表等の主要役割で貢献が難しい分、調査パートや割り振られた役割（担当部分のパワポ作成や報告書作成、発表原稿作成）で貢献できるよう努力しました。

D. 大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

民族や伝統を重んじる校風で愛校心も強いいため、行事の際の団結が印象的でした。大学周辺は都会すぎず田舎すぎず、生活しやすい環境だと思います。

②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

基本的に公共交通機関、飲食店どこでも Wi-Fi がありました。大学周辺は飲食店が多い学生街で地下鉄、バス共にアクセスしやすいです。

③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか（具体的にお願いします）？

＜1 学期目＞

コロナで履修した全ての授業がオンラインだったこともあり、オンライン以外で現地の学生と親しくなるのが難しかったです。高麗大学日語日文学科の学生との言語交換プログラム（ZOOM 開催）に週 1 で参加し、そこで知り合った現地の学生と遊びに行ったりしました。高麗大学グローバルサービスセンターの言語交換プログラムは応募にあぶれて参加できませんでした。

＜2 学期目＞

オフライン授業が一部再開し、コロナにより中止されていた学校行事等も再開したため 1 学期目よりも現地学生と知り合う機会が増え、定期的に遊びに行ったりしました。

④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

冬休み中は 1 ヶ月間無料で受けられる高麗大学語学堂の韓国語講座に申し込んで受講しました。休日は友達とソウル市内で遊んだり、釜山、済州島、慶州へ旅行に行きました。

E. 健康管理、保険、予防接種など

①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか？

コロナ対策、野菜を意識して食べるようにしていました。

②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

コロナワクチン 3 回目接種（無料）

③加入した保険の種類について教えてください。

☐ 留学先の大学が用意した「キャンパス保険」への強制加入

*キャンパス保険でカバーされない部分は、個人保険に加入も含む

☐ 個人の保険のみ

☒ キャンパス保険と個人の保険の二重加入

キャンパス保険というよりは韓国の国民保険への強制加入、日本で国民保険に加入していれば保険証のコピー提出等で韓国国民保険の免除申請も可能ですが、コロナ禍で不安要素が多かったこともあり免除はしませんでした。個人保険は留学中のスマホ故障で実際に利用しました。

④留学するにあたって、予防接種は必要でしたか？

☒ はい（種類：コロナウイルスワクチン 2 回接種 2021 年 7 月完了）

☐ いいえ

コロナウイルスワクチンの 2 回目接種から 6 ヶ月後の 2022 年 1 月、韓国にて 3 回目接種を無料で受けられました。

F. 住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☒ 寮 ☐ 下宿 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他（ ）
何人部屋	1 学期目（ 1 ）人、2 学期目（ 2 ）人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

2 学期目はルームメイト（アメリカ出身）との 2 人部屋だったのですが、相性が良かったのか特にトラブルはありませんでした。強いて言えば生活リズムがかなり違ったのですが、ルームメイトがこちらに配慮をしてくれたり、自分も我慢や遠慮をせず自分の希望を伝えるようにしていたため快適に生活できました。対人関係に関しては日本よりも店員さん等の押しが強めなので自分の意思をはっきり伝える必要性を強く感じる場面が多々ありました。

一度、スマホを落として故障してしまったことがあり、困りました。万が一のために他の端末機器でも連絡を取れるようにしたり、渡航先でも定期的にバックアップを取ることをおすすめします。故障したスマホは近所の修理店にて無事修理することができました。

インターネットサイトで日本のクレジットカードを使って航空券を買おうとした時に、恐らく現地の SIM カード(韓国の電話番号)を使用していたことが原因で SMS での本人認証ができず、決済できませんでした。結局、韓国で作ったチェックカードで決済できましたが、普段から日本のクレジットカードを主に使用していた友人は店舗によって使えないことも多々あったので、なるべく韓国ではチェックカードを作った方が良いのかなと思います。電話番号も同様に韓国のものを取得した方が便利だと思います。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

ルーズリーフの紙のリフィルがあまり売っていない気がしました。

④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

コネスト、Twitter、Kakao map、Everytime（アプリ）、Naver Place

G. 留学費用について

① 留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

家計簿アプリで記録をしていました。定期的に日本にいる親に海外送金業者 Exparo を使って韓国の自分名義口座に海外送金してもらいました。韓国はキャッシュレス社会なので現金はほとんど使わず、韓国の銀行で作ったチェックカードを使っていました。

② 奨学金はもらっていましたか？

☒ はい （奨学金名：JASSO 奨学金 支給額：月 7 万円）

☐ いいえ

③ 差し支えなければおおよその留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	約 25 万円	往復航空券、入国後隔離費用、PCR 検査代
保険代	約 18 万円	個人保険 月 1 万 2000 円 国民保険 月 4500 円
予防接種・ビザ代	2 万円	ビザ代なし
住居費	月 4.5 万円	交換留学生寮、2 人部屋
食費	月 4 万円	1 日 2 食（朝食なし）、カフェ代抜き
教科書代	2 万円	
通信費	月 3000 円	Sim カード代

H. 今後の進路や目標、就職活動について

① 卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

☐ 進学

☒ 就職

☐ その他（ ）

② 今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

③ 留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報をお願いします。

I. 留学を終えて感じること

① 留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

本来は 2020 年春派遣での留学予定がコロナで中止・延期になり、1 年半の休学の末の留学でした。なかなか留学再開の気配がなく学生間の留学は諦めるつもりでしたが、国の方針転換を受け即座に柔軟に対応をとってくださった大学、急な変更にも関わらず受け入れてくだ

さった渡航先大学や自分の希望を理解し応援してくれた家族等、本当に多くの方々のおかげで待望の交換留学をすることができました。今振り返っても自分が留学できたのは奇跡のように感じるし、多くの人への感謝の気持ちが強いです。まだまだコロナによる防疫措置が強かった韓国での留学ということで多くの制限もあり、かつ毎日外国語で授業や課題をこなすなかでホームシックになった時期もありました。正直、大量の課題が辛くて思ったより留学楽しくないと思ったこともありましたが、それでも今はもう戻れない留学生活がすごく懐かしく、恋しいです。楽しい思い出、辛い思い出、悔しい思い出、全部ひっくるめて本当に良い経験を得ることができました。海外で1人、長期間生活するなかで見聞きたり、考えたりした経験を大切に、これからも過ごしていきたいと思います。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか？

コロナ禍だったこともあり渡航する上での準備（渡航前の隔離施設やPCR手配等）や現地での生活（頻繁に変わる行動制限の把握やコロナ関連の手続等）において常に情報収集や対応の必要があり、そういった意味では自分で物事に対処する経験を積めたのではないかと思います。また、以前よりも度胸がついたと思います。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

留学できる環境があり、少しでも留学したい気持ちがあるのであれば、ぜひ一歩踏み出してみてください(^_-)

◆自由記述欄◆

渡航先の大学や留学の様子がわかる写真（メール添付でも可）があれば下記へ。この報告書はウェブや印刷物として公開する予定ですので、被写体の人物へ使用についてあらかじめ確認をお願いします。

↓↓↓（左）大学キャンパス（右）大学祭



以上